

超電子バイオマン（1984～1985）

メディア TV

ジャンル 特撮 アクション ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

1984/02/04 ~ 1985/01/26

TV放映

土曜日

18:00～18:25

テレビ朝日

【解説】

狂気の実験科学者ドクターマンは、新帝国ギアと名乗るメカ軍団を組織、5体のジューノイドや巨大ロボット・メカジャイガンを率いて地球征服を企む。遙かな昔、超科学によって滅んだバイオ星から地球にたどり着いていたロボット・ピーボは、過去の地球人にバイオ粒子を照射、その粒子を受け継いだ子孫をバイオマンとして召還する。5人のバイオマンは、バイオ星の過ちを繰り返させないために、新帝国ギアに戦いを挑む。

新怪人が毎回登場するのではなく、バイオマンと戦うのは、5体のジューノイドと決められ、代わりに毎回新しいメカジャイガンが登場、バイオロボとの死闘を繰り広げる。これまでの戦隊シリーズのマンネリを払拭する意欲作だったが、そのハードさは戦隊シリーズになじまないとするファンも多い。メンバー5人中2人が女性となったのもシリーズ初。

【クレジット】

監督

堀長文
山田稔
服部和史

アクション監督

山岡淳二

(ジャパン・アクション・クラブ)

(テレビ朝日)

プロデューサー

加藤守啓
阿部征司
鈴木武幸
富田泰弘

(東映)

(東映エージェンシー)

原作

八手三郎

脚本

曾田博久
藤井邦夫
鷺山京子

キャラクター制作

レインボー造型企画

キャラクターデザイン

出淵裕

撮影

いのくままさお

特撮監督

矢島信男

美術

山下宏

編集

成島一城

音楽

矢野立美

アクション	野本奈穂子 新堀和男 剣持誠 喜多川務 辻井啓嗣 竹田道弘 日下秀昭 金田憲明 石垣広文	(ジャパン・アクション・クラブ)
特技・操演	鈴木昶	((株)特撮研究所)
特技・美術	大澤哲三	((株)特撮研究所)
特技・撮影	高橋政千	((株)特撮研究所)
アクション ナレーター 出演	岡本美登 村越伊知郎 阪本良介 太田直人 大須賀昭人 矢島由紀 田中澄子 牧野美千子 中丸忠雄 幸田宗丸 ストロング金剛	郷史朗／レッドワン 高杉真吾／グリーンツター 南原竜太／ブルースリー 小泉ミカ／イエローフォー 矢吹ジュン／イエローフォー (二代目) 桂木ひかる／ピンクファイブ 柴田博士 (郷紳一朗) ドクターマン (蔭山秀夫) Strong Kongo モンスター
声の出演	中田博久 飛鳥裕子 井浦秀智 大島ゆかり 林一夫 太田淑子 八代駿 伊沢弘 山下啓介 安西正弘 永井寛孝	メイスン ファラ 蔭山秀一／プリンス (二役) ファラキャット シルバ (バイオハンター) ピーボの声 メッサージュウの声 メツラーの声 サイゴーンの声 ジュウオウの声 アクアイガーの声